



Daiwa Spinning

“精紡交撚糸370/2R”という誇り

世界最高級の綿花“スピン”を原料にした
極めて軽く、しなやかな生地です。

インド産の超長繊維綿使いの生地

Salem Suvin®

セーラムスピン

インドの原生種スジャータ綿とビンセント綿(海島綿)との種の優性交配から、全世界で他に例のないハイブリッド綿(優性交配種)スピンが誕生しました。

スピン綿の特長は、繊維が極めて細く長いため、繊細でしなやかな光沢と均整度が優れていること、インド綿全体のわずか0.025%しか収穫されない極希少種であることです。

現在、天候が最も適したインド南部セーラム地区でひとつひとつ手摘み収穫され、繊維を大切に扱うために、手間の掛かるローラージン(実と種を分ける機械)を使用します。

羽毛ふとん地のパイオニアとしてのダイワボウの高度な技術を集結し、更なる選別を行ない、精紡交撚糸370/2R 羽毛ふとん地セーラムスピンの開発に成功しました。

[特徴]

- 超極細綿糸である精紡交撚糸370/2Rを実現し、緯糸に使用
- 経緯密度500本/inchの超高密度羽毛ふとん地
- 独特の光沢や柔らかさを生かすサテン組織を採用
- 綿100%サテンで、88g/m²の超軽量羽毛ふとん地

販売元 蔭山株式会社

製造元 大和紡績株式会社